



特別支援(小学部) 現役合格

## 児童が “話をしたくなる” 教師を目指して

旧こども学科  
N.Tさん

教師を目指したきっかけ

### 支援学級の先生の姿に憧れて

兄弟に障がいがあり、支援学級の先生の丁寧な関わり方を見て、「こういう大人になりたい」と思ったことがきっかけです。

進路を決めるときに、看護師や保育士も考えましたが、自分の目指す将来像に近づけるのは『教師』だと思いました。

純大は、小学校や特別支援学校の教員免許だけでなく、幼稚園の免許も取得でき、子どもの成長過程も学ぶことができる点に魅力を感じ、進学を決めました。

教育実習について

### 実践の難しさやりがい

小学校に3週間、特別支援学校に2週間、教育実習に行かせていただきました。

これまで講義で学んだことを踏まえて子どもたちと接して、実践の難しさを実感しました。しかし、一人ひとりの反応の違いを見ながら工夫することが楽しく、より教師という仕事のやりがいを感じました。

大学生活について

### 合格までの歩み

- 1年次 ボランティアやサークル活動に積極的に参加
- 2年次 療育施設で行事のお手伝いをしたり、学童のスタッフをしたりしました
- 3年次 『教採対策講座』に参加
- 春休み 教採を受ける友人と、大学の自習室に行って勉強しました
- 4年次 友人の頑張っている姿を見て「私も頑張ろう！」とやる気をもらい、まずは**1次試験突破!**

2次試験に向けて、大学の『**2次試験対策講座**』に参加不安な気持ちが「いける！」と**自信**に変わりました

結果は、母と一緒にインターネットで確認…無事『**合格**』!!



小学校全科と特別支援の専門教科を並行しての勉強が大変でした…



春休みは、みんなで自習室に籠りました



後輩へのメッセージ

### お気に入りの参考書を見つけて♪

採用試験の勉強は、お気に入りの参考書を見つけて、繰り返し解くことがおすすめです。

なりたいたいと思った教師像をイメージしながら、後悔のないように頑張ってください!